

▼イソソルビドシロップ [内]

【重要度】★★ 【一般製剤名】イソソルビド isosorbide 【分類】浸透圧利尿・メニエール症改善剤

【単位】▼20mL・▼23mL・▼30mL/包, ▼500mL/瓶 (70%溶液)

【常用量】■脳圧降下：70～140mL/日■メニエール症：1日 1.5～2.0mL/kg [通常1日 90～120mLであるが、120mL/日では効果は同等で副作用の頻度が高いため、90mL/日が用いられる (北原正章, 他: 薬理と治療 15: 2975-2990, 1987)]

【用法】■脳圧降下：2～3回分服■メニエール症：食後3回分服。必要に応じ冷水で2倍程度に希釈

【透析患者への投与方法】透析患者の投与方法に言及した文献はないが、浸透圧利尿が作用機序の1つであるため、循環血液量の増加に注意し慎重投与 (5)

【その他の報告】300mL/日の自尿がある HD 患者のめまい症に投与して数日後に上肢の振戦、回転性と非回転性のめまいの増悪と脱力感が出現し、高浸透圧血症 (351mOsm/L) を認め HD で改善した症例 (加藤雅典, 他: 日腎会誌 55: 110, 2013)

【保存期 CKD 患者への投与方法】腎不全患者の投与方法に言及した文献はないが、浸透圧利尿が作用機序の1つであるため、利尿作用による腎障害の悪化や循環血液量の増加に注意し慎重投与 (5)

【特徴】浸透圧利尿作用をもつイソソルビド製剤。脳圧降下、眼圧降下、利尿、メニエール病に適用。

【主な副作用・毒性】消化器症状、不眠など

【吸収】ka=2.25/hr (1)

【F】データなし (1)

【tmax】1～1.4hr (1)

【代謝】ほとんど代謝されない (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率 80% [24hr まで] (1)

【t1/2】6.8hr (1)

【蛋白結合率】データなし (1)

【Vd】0.66L/kg (1)

【MW】146.14

【透析性】透析されると思われる (1)

【OW 係数】資料なし (1)

【備考】30mL/日ではほとんど効果がなく、中止可能

【更新日】20200926

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、

直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。